



よしだつうしん

吉田通信

第79号
【2021年4月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆一部地域で春先になると行っていること◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第79号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、毎年春先になると、一部の営業担当者が実施していることがあります。それは、お墓が雪の重みでずれてしまっていないかの確認です。豪雪地でかつ傾斜地に限定してのことですが、毎年、春先に順次確認に回っております。

先日、3月4日未明に新潟県糸魚川市の山あい、地滑りが発生したというニュースがありました。やはり、雪の重みというのは侮れません。特に雨が混じるようになった後、雪解けの頃の重みはものすごく、傾斜地に墓地があると、その雪の重みでずれてしまうことがあります。

最近できた新しいお墓に関しては、接着剤もシリコン系のとても良いものなので、そう簡単にずれたりはありませんが、古いお墓ですと、どうしても雪の影響は受けやすくなります。また、新しいところでも、周りに柵があって、その柵が押されてしまうということがあります。

そういったことから、現在は毎年春先になると、豪雪地でかつ傾斜地に限定してのことですが、お墓が雪に押されてずれてしまっていないかの確認に回っています。

ちなみに、もともとこの取り組みは、とある営業担当の社員が個人的に行っていたものでした。それを現在は、他の店舗の営業担当者も実施するようになっていきます。

私たち吉運堂では横展開と呼んでいるのですが、とある店舗（の社員）が何か取り組み、それは他の店舗（の社員）もやった方が良く判断したものは、積極的にその情報を回し、皆でやるようにしています。誰がどんな取り組みをしたかというのは、日報、それから各店舗の会議の中

で出たものが店長から私に伝わってくるようになっていきます。

全員がゼロから考え何か新しいことを生み出そうとすると大変ですが、誰かがやって良かったことを同じようにすることは難しくありません。これからも会社全体として良くなっていくように、この横展開は続けていきます。



◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。さて、新年度を迎え、現在、会社として力を入れて取り組んでいることがあります。何かと言いますと、分離礼です。分離礼というのは、先に挨拶の言葉を述べてから、その後でお辞儀をするやり方。ビジネスマナーの基本ですが、基本であるがゆえ、ないがしろにされがちです。新年度を迎え、気持ちを引き締めてということで、皆で朝礼のときに練習をしています。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史